

脳神経外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 脳・脊髄血管奇形治療に関する後ろ向き研究 」 への 協力をお願い

脳神経外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日の間に、当科において、脳・脊髄血管奇形に対する手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2032 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：情報の項目：当院での脳・脊髄血管奇形治療における中・長期治療成績を後ろ向きに検討し、今後のより良い脳・脊髄血管奇形治療の提供に寄与します。

研究に用いる情報の項目：

上記研究対象期間内に当院にて治療を行った脳・脊髄血管奇形症例の以下の患者データを診療録（電子カルテ）から収集します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。
収集した患者データは個人が特定されないよう加工措置を行い、個人が特定されないよう加工化されたデータシートを用いて統計解析を行います。

- 患者背景
 - 性別、治療時の年齢
 - 一般身体所見：血圧、身長、体重、BMI.
 - 脳・脊髄血管奇形の発症様式（無症候性、症候性；出血、局所神経症状）
 - 脳・脊髄血管奇形の局在、サイズ
- 脳・脊髄血管奇形治療の周術期成績、行った治療法
 - カテーテル治療の場合、使用したデバイスの種類
 - 治療直後の閉塞度、病変の残存
 - 周術期合併症（虚血性合併症、出血性合併症、その他）
 - 治療から 30 日後の神経学的転帰
- 中長期治療成績
 - 放射線治療であれば閉塞に至るまでの期間 期間中の出血の有無
 - 治療から 1 年後の神経学的転帰
 - 脳・脊髄血管奇形治療後の長期的な閉塞度
 - 脳・脊髄血管奇形の縮小の有無、それまでの経過年数
 - 脳・脊髄血管奇形の再治療の有無、その追加治療方法

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026 年 8 月 7 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科
氏名：松原博文

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科
電話番号：058-230-6271
氏名：松原博文

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
(平日 8:30 から 17:15 まで)
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp